#### 神戸圏域における病床の整備について

### 応募要領案

平成28年4月1日時点で、神戸圏域(神戸市で構成)において、一般病床及び療養病床について、基準病床数が既存病床数を上回っています。このため、神戸市医療専門分科会病床整備検討委員会(以下「病床整備検討委員会」という。)における審議に基づき病床配分を行います。ついては、下記の通り病床の公募を行います。

(ただし、精神・結核・感染症病床は対象外です。)

#### 1. 概要

#### 応募の基準

応募にあた り、右べてい 準をしてい ること

- 1 応募者は、医療法第7条第1項の規定に基づく病院、もしくは診療所の 開設者又はその予定者であること。
- 2 新規開設・増床を実施するための次の条件を満たしていること。
  - ア 保健医療計画における圏域の重点推進方策に沿い、課題の解決に資するものであること
  - イ 兵庫県地域医療構想 (平成 28 年 9 月策定予定) に掲げる病床機能区 分ごとの将来の病床数の実現に支障がないこと(ただしアの課題解決を 優先するべき場合は除く)
  - ウ 応募者が十分な資力を有し、病床整備に係る具体的な資金計画がある こと
  - エ 移転・増築等で土地取得を伴う場合は、具体的な取得計画があること オ 病床整備に伴う人員確保の計画があること
- 3 平成30年3月31日までに次表に定める許可を得られること。

区分	得るべき許可
①病院又は診療所の	医療法第7条第1項に基づく開設許可
新規開設のための	(診療所にあっては、これに加えて医療法
病床配分	第7条第3項に基づく診療所病床設置許可)
②無床診療所の有床化	医療法第7条第3項に基づく診療所病床
のための病床配分	設置許可
③病院又は診療所の	医療法第7条第2項又は第3項に基づく
既存病床の増床の	病床数変更許可
ための病床配分	

注:特段の理由なく上記期限を過ぎた場合は、病床の返還を求めることがあります。また、病院開設等の許可の日から6ヶ月以内に着工しない場合は、当該病院開設等の許可の取下げ及び配分された病床の返還を求めることがあります。

#### 病床整備の方針

#### <神戸市として重点的に配分する病床機能>

兵庫県地域医療構想において不足している病床機能、救急医療、小児(救急)医療、周産期医療、4疾病対策(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)

※神戸圏域の医療状況や地域医療構想を踏まえ、現在不足している病床及び将来的に不 足が想定される病床に重点配分する。

#### <その他の重視する事項>

- ○在宅療養支援病院・地域包括ケア病棟の整備など、在宅療養支援にかかる医療機関の 確保に資するもの
- ○地域性への配慮(地勢・人口動態・周辺医療機関との連携など)
- ○高度医療、メディカルクラスターの形成に資するもの

#### 2. 手続き

(1) 募集期間 平成 28 年 8 月 22 日 (月曜) より随時

事前ヒアリングを行いますので、応募を予定している場合はあらか じめ平日9時~12時、13時~17時の間に電話連絡で日程調整の上、 地域医療課までご来庁願います。

- (2) 提出書類 事前ヒアリング後、下記①~③の書類をそれぞれ3部提出してください。
  - ①病床整備計画書 プレゼンテーション調書(神戸圏域)
  - ②病床配分にかかる病院開設計画書 病床配分にかかる病院増床計画書 病床配分にかかる診療所病床設置(増床)計画書 のいずれか
  - ③それぞれの計画書に必要な添付書類
  - ※提出書類につきましては、事前ヒアリングの際にお渡しします。
  - ※様式は、神戸市ホームページからもダウンロードできます。

http://www.city.kobe.lg.jp/business/regulation/health/beds/koubo.html

- (3) 問合せ先 神戸市保健福祉局健康部地域医療課(神戸市役所1号館6階) 電話:078-322-5246(直通)
- (4) その他 病床整備検討委員会で、病床整備計画に関するプレゼンテーションを行っていただきます。(日程等は未定)
- (5) 注意事項 今回提出された計画については、病床整備検討委員会において病 床配分に関する審議に基づき配分されます。その後、病院開設・ 増床許可等の事前協議手続により計画全体について、神戸市医療 専門分科会で審査されます。

#### 3. その他留意事項

- ・病床配分にあたり、申請数より少ない(配分不可も含みます)病床配分となる 場合がありますが、あらかじめご了承ください。
- ・配分された病床に対しては、医療法第7条第5項に定める許可の際に、同法に 基づき、特定の医療を提供するよう条件を付することがあります。
- ・病床整備検討委員会では、①医療監視における指導・指摘事項への対応状況、 ②過去の病床整備における配分の有無及び事業計画の遂行状況、③都市計画法 (※1)、国土利用計画法、都市再開発法、農地法等関係法令との調整が求められる場合の調整状況、④構造設備及びその有する人員についての厚生労働省の 定める要件との適合性についても、審査の対象となります。
  - (※1)特に市街化調整区域において既存施設の移転・建替え・増築等を行う場合は、一定の条件を満たす必要がありますのでご留意ください。
- ・平成15年度以降に医療施設近代化施設整備事業補助金を受けた病院については、 応募前に、増床の可否について、兵庫県健康福祉部健康局医務課と協議してく ださい。

#### (参考)神戸圏域における平成28年4月1日現在の病床数

	基準病床数 A	既存病床数 B	過不足 B-A
一般・療養病床	15,600	15, 244	$\triangle 356$

# 病床整備計画書 プレゼンテーション調書(神戸圏域)

名称等	※医療機関の名称、開設者(法人、個人など)をご記入ください。
所在地	※病床整備する施設の所在地をご記入ください。

考え方等
※増床・新設(必要病床数)、診療科目などできるだけ具体的にご記入ください。
※病床整備を行うことにより、①地域医療構想において不足している病床機能、②救
急医療、小児(救急)医療、周産期医療、4疾病対策(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)への対応、③在宅療養支援病院・地域包括ケア病棟の整備など、在宅療養支援にかかる医療機関の確保に資するもの、④地域性への配慮(地勢・人口動態・周辺医療機関との連携など)、⑤高度医療、メディカルクラスターの形成に資するものなど、どういった課題に対応が可能なのかをご記入ください。
※兵庫県地域医療構想(平成 28 年 9 月策定予定)に掲げる病床機能区分ごとの将来
の病床数の実現との関係をご記入ください。

実現にあたっての具体的な考え方	※①資金確保策、②土地取得を伴う場合の取得計画、③人員確保策、についてそれぞれ具体的な確保策をご記入ください。
その他	※病床整備について、PRする点などがあればご記入ください。
備考	※①医療監視における指導・指摘事項の有無や対応状況②過去の病床整備における配分の有無及び事業計画の遂行状況③ 都市計画法、国土利用計画法、都市再開発法、農地法等関係法令との調整が必要な場合の調整状況があればご記入ください。
※ 病床整備検討委員	会での審議の結果、申請数よりも少ない配分となった場合においても、病床を整備す
る意思の有無につ	ついてご記入ください。
連絡先	住 所:〒
	電話番号:
	担当者名:

- ※ 調書は、 $3\sim4$  枚程度の範囲内で、できるだけ、詳細かつ具体的にご記入ください。
- ※ この調書は、病床整備検討委員会の審議に使用するものであり、記載された内容について は、非公開といたします。

## 別紙1-1

# 病床配分に係る病院開設計画書(例)

資料 7-3

#### 1. 開設者に関する事項

(開設者が医師である場合)

氏	名		医籍番号
住	所		TEL
開設者が現に病院若しくは診療	区 分	開設	<ul><li>・ 管 理 ・ 勤 務</li></ul>
所を開設管理若	施設の種類	病 院・診療	一般       病床数
しくは勤務している場合には当	名 称		一
該医療機関の概	所 在 地		
要	診療科目		

#### (開設者が法人である場合)

法 人 0	り種類					設立年月日	年 /	月 日
名	称							
主たる事務	所の所在地							
代 ā	長 者	氏名			住所			
法人の目	的、事業							
	施設の種類	名	称	序	ŕ	在 地	病床数	備考
法人が現に、病院者を開設して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対								
	本 比 率 (の場合)							

## 2. 開設しようとする病院の概要

## (1) 基本的事項

名		称							
開	設の場	所							
開彰	设 予 定 年	月							
診	療科	目							
病	床	数	床	(一般	床	ミ・精神	床•	結核	床)
			病床機能区分([	医療法施行规	見則第3	80条の33の	2) 13	よる分類	頁
			(高度急性期	床、急性其	<b>屏</b> 床	、 回復期	床、	慢性期	床)
特		色							
開設超	極旨及び		基準看護又は新	看護の内容(	予定)				
病床数	対設定の考え方	•	療養病床設置の予定	有(床)	•無	老人特定許可	の予定	有( 床	₹) ・無
///			規則第30条の32第	1項の規定によ	る特例	有(	号	床)	· 無
	する医療の内: 地域の医療事								
	地域の医療事 医療機関とのi								
Z 194	区が100円でいた。	王179 寸							
	面	積							
敷	自己所有	予定	取得の状況	取得	済 •	取得交渉	中 •	未る	文 渉
地	の場	合	交 渉 状 況						
0	自己所有引	予定	所 有 者						
状	でない場	<b></b> 合	使用形態	賃貸借	i ·	その他	(		)
況	他法令解	<b>译除</b>							)
	の必要	性	有・・	無 内容					
	構造概	要	造		<u></u> 階建	<u></u>	床面積	± =	m²
建 物	所有予定		~_		TIP		_ / 1 · mai / 2	^	
170) (D) (L)	自己所有一								
の状況	でない場合	合の	賃貸借 •	その他					
	使 用 形	態							J
	交 通 機	関							
周									
囲									
0									
状	近隣の状	: 況							
況									

### (2) 施設及び構造施設に関する事項

	診	察室	ヶ所	m²	(科目		)
	処	置 室	ヶ所		(科目		)
法	手	-	ケ所	$m^2$	臨床検査施設	ヶ所	$m^2$
	工		7 721				
定	調	剤 所	ヶ所	$m^2$	消毒施設	ヶ所	m²
	給		ケ所	$m^2$	洗濯施設	ケ所	m²
施	給		7 77 1		暖房施設		
ne.		物処理施設	ヶ所	$m^2$			
<b>≃</b> π.	分		ヶ所	$m^2$	新生児の入浴施設	ヶ所	$m^2$
設	機	能訓練室	ヶ所	$m^2$	談 話 室	ケ所	m²
	食		ヶ所	$m^2$	浴室	ケ所	$m^2$
ماس		床室	室	$m^2$	床室	室	m²
病		床室	室	$m^2$	床室	室	$m^2$
室		床室	室	$m^2$	床室	室	m²
の施設							
階段、	室	内直通階段	ヶ所、幅		m、 蹴上げ	cm、 踏面	cm
階段、 エレベ ーター	室避		ヶ所、 幅 ヶ所		m、 蹴上げ エレベーター	cm、 踏面 ヶ所	ст
エレベ					エレベーター		cm • 無
エレベ		難階段	ヶ所 有  直接撮影装置	置、間接	エレベーター	ケ所	
エレベーター	遊放	難階段	ヶ所 有  直接撮影装置	置、間接	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他	ケ所	
エレベ	避	難 階 段 診療用エック ス 線 装 置	ケ所 有 (直接撮影装置 透視装置、C 有 (直線加速装置	置、間接 C T スキ 置、ベー	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他	ヶ所 ( )	· 無
エレベーター	遊放	難 階 段 診療用エック ス 線 装 置 診療用高エネルギー 放射線発生装置 診療用放射線	ケ所       有 (直接撮影装置、C)       有 (直線加速装置 (リニアック、)       有 (のCo 照射装置)	置、間接 C T スキ 置、べっ ライナ	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、	ヶ所 ( ) ] ( ) ]	· 無
エレベーター	遊放射	難 階 段 診療用エック ス 線 装 置 診療用高エネルギー 放射線発生装置 診療用放射線 照 射 装 置	ケ所       有 (直接撮影装置、C)       有 (直線加速装置、C)       有 (リニアック、       有 (のCo 照射装置、C)       その他 (	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 ナック)、 その他 23I 骨成分分析装置	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li><li>無</li></ul>
エレベーター	遊放射	難 階 段 診療用エック ス線装置 診療用高エネルギー 放射線発生装置 診療用放射線 照 射 装置 診療用放射線	ケ所       有 (直接撮影装置、C)       有 (直線加速装置 (リニアック、)       有 (のCo 照射装置 その他 (有 (管、針、球、)	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 トック)、 その他 23I 骨成分分析装置 べ、板、アプリケー	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li></ul>
エレベーター	遊射線関	難 階 段 診療用エック ス 線 装 置 診療用高エネルド・一 放射線発生装置 診療用放射線 照 射 装 置 診療用放射線 照 射 装 置	方所         有 (直接撮影装置、C         有 (透視装置、C         有 (リニアック、         有 (のCo 照射装置 その他 (         その他 (         有 (管、針、球、その他 (	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 ナック)、 その他 23I 骨成分分析装置	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li><li>無</li><li>無</li></ul>
エレベーター	放射線	難 階 段 診療用エックス線装置 診療用高エネルギー 放射線発生装置 診療用放射線照射装置 診療用放射線 置診療用放射線 置診療用放射線 別 器 具 診療用放射線	ケ所       有 (直接撮影装置、C)       有 (直線加速装置 (リニアック、)       有 (のCo 照射装置 その他 (有 (管、針、球、)	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 トック)、 その他 23I 骨成分分析装置 べ、板、アプリケー	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li><li>無</li></ul>
エレベーター	遊放射線関係	難 階 段 診療用エックス線 装 間 下 ックス 線 装 間 診療用 まかり かり か	ケ所 有 (直接撮影装置、C) 有 (透視装置、C) 直線加速装置 (リニアック、有 ( 60 Co 照射装置 その他 ( 有 ( 使用核種)	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 ナック)、 その他 23I 骨成分分析装置 ズ、板、アプリケー )、使用核種(	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li><li>無</li><li>無</li><li>無</li><li>無</li></ul>
エレベーター	遊放射線関係	難 階 段 診療用エックス線装置 診療用高エネルギー 放射線発生装置 診療用放射線照射装置 診療用放射線 置診療用放射線 置診療用放射線 別 器 具 診療用放射線	方所         有 (直接撮影装置、C         有 (透視装置、C         有 (リニアック、         有 (のCo 照射装置 その他 (         その他 (         有 (管、針、球、その他 (	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 トック)、 その他 23I 骨成分分析装置 べ、板、アプリケー	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li><li>無</li><li>無</li></ul>
エレベーター	遊放射線関係	難 階 段 診療用エックス線 装 間 下 ックス 線 装 間 診療用 まかり かり か	ケ所 有 (直接撮影装置、C) 有 (透視装置、C) 直線加速装置 (リニアック、有 ( 60 Co 照射装置 その他 ( 有 ( 使用核種)	置、間接 CTスキ 置、ベー ライナ 置、 1:	エレベーター 接撮影装置 キャナー、その他 ータトロン、 ナック)、 その他 23I 骨成分分析装置 ズ、板、アプリケー )、使用核種(	ケ所 ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) )	<ul><li>無</li><li>無</li><li>無</li><li>無</li></ul>

## (3)人員に関する事項

管	氏 名	医籍番号	
理	住 所		
者	主たる経歴		

	人	員	配	置	計	画	
職名	必 要 数	予定数	確保済人員	職名	必 要 数	予定数	確保済人員
医 師				薬剤師			
看 護 師				栄 養 士			
准看護師				放射線技師			
看護補助者				調理師			
臨床(衛生)検査技師				事 務 員			
理学療法士				その他			
作業療法士				計			

# (4)人員算定根拠(計算式)

# 新規開設又は増床を行おうとする病院の医療システム構築に関する申立書

<b></b>		所在地			
電話番号		二次医療圏域名	保健所名	保優	書所
<ol> <li>病院の特色</li> <li>(1) 医療の分</li> <li>(2) 医療の専</li> <li>2. 当該診療圏</li> </ol>	野について(対けてのかけて) 関性について	さする医療の内容) 対象患者、診療科目等 (設備・医療スタッ) 圏について	等について) フ等についても記入すること。)		
① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ	うとする医療が同じものについて		7
(3) 既存の医	<b>斎機関につい</b>		うとする医療が同じものについて 役割分担等についての方策	·) 備 考	` _
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の* 名 称	<ul><li>素機関について</li><li>大況について</li><li>病床数</li></ul>	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の* 名 称	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の* 名 称	<ul><li>素機関について</li><li>大況について</li><li>病床数</li></ul>	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の 名 称 ② 診療所の	<ul><li>療機関について</li><li>状況について</li><li>病床数</li><li>が状況について</li></ul>	て、(特に、提供しよ	役割分担等についての方策		

2.	医療の	シス	テ	1	1/2
<i>-</i> .		- '	/		ш

1	1	)	野り知	エナルン	レマは	取り組んでい	スー	レについて
١		,	- 耳又 リカポロ・	# 12 V \	Z X 1.1.	BY リポH カノ(゛レヽ	$\sim$	~ h. ~ ) \ \ (

(2) 医療機関との連携

医療機関名	内 容	具 体 例	医療機関名	内 容	具 体 例

- 〈注〉内容には、次のうちから該当するものの番号を記入すること。
  - ①患者の紹介 ②連絡会の開催 ③後方病院、三次医療を受けもつ病院等への搬送
  - ④共同症例検討会等の開催 ⑤検査の受託と委託 ⑥心電図の解折等診療情報の援助
  - ⑦高額医療機器の利用 ⑧オープン病院的な運営 ⑨その他
- (3) 医療機関以外との連携

機	関	名	連	携	0	内	容	備	考

- 〈注〉医療機関以外としては、社会福祉事務所、老人保健施設、社会福祉施設 (老人関係、精神関係、身障関係)等が考えられる。
- (4) 地域保健医療活動等への参加(住民の健康管理等)

4.	その他の特記事項	J
		`

## 開設に要する資金

資金計画 (単位:千円)

項	Ę	目	所	要	額	自己資金	借	入	金	備	考
土地	地購入費										
設計	十管理費										
建物	7建設費										
医療	<b>養機器購</b>	入費									
什器	<b>身備品購</b>	入費									
保証	E金										
諸稅	Ź										
開設	時運転	資金									
その											
他											
費用											
/ 11											
	計										

### 返済計画

			ハロンテク ル				4	F- F-	_	5/1	1 . F=	- <del></del>		<i>F</i> -	ميار		<i></i>		_	H =	<u>.</u>
			返済条件				初	年度	٤	B	欠年	皮	3	年月	艾	4	年	塻	5	年月	ź
	据	置	償還回数	利	率		Ē	手 月			年	月		年	月		年	月	4	F,	月
金融機関名	期	間	年回 × 年		%		~	年	月	~	年	月	$\sim$	年	月	$\sim$	年	月	~	年	月
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
	$\triangle$		∌L			元本															
	合		計			利息															
	年月	度末信	告入金残額																		

# 損益的収支予算書 (総括)

(単位:千円)

					初	年	度	次	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度
					(年	月 <b>~</b>	年 月)												
I	医	業	収	益															
П	医	業	費	用															
	医	業利益	(医業打	員失)															
Ш	医業	外収益																	
IV	医業	外費用																	
	経	常利益	(経常打	員失)															
V	特別	利益																	
VI	特別	損益																	
税	引前当	期利益(和	说引前当	i期損失)															
=	当期純	利益(当	期純捷	員失)															
育	<b></b> 前期繰	越利益(前	前期繰起	逑損失)															
当	期未処	分利益()	当期未処	理損失)															

## 資本的収支予算書

(単位:千円)

		初	年	度	次	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度
		(年	月 <b>~</b>	年 月)												
資本	建設改良費															
的	借入金(元本)償還															
支出	固定資産購入費その他															
	計															
財	内部資金															
源	借入金															
内	補助金															
訳	その他															
	計															
	財源不足額															

# (病床配分に係る病院開設計画書) 添 付 書 類

- 1. 申請者が医師であるときは、その免許証の写し及び履歴書
- 2. 申請者が法人であるとき、現在の定款、寄付行為又は条例及び病院 開設に係る変更案
- 3. 敷地の平面図、敷地周辺の見取図
- 4. 建物の各階ごとの平面図
- 5. 敷地の登記簿謄本(賃借する場合は、契約書案)
- 6. 貸借対照表(増改築後の見込み)
- 7. その他参考となる書類

## 病床配分に係る病院増床計画書(例)

資料 7-4

#### 1. 開設者に関する事項

(開設者が医師である場合)

		1	
氏	名		医籍番号
住	所		TEL
開設者が現に病	区分	開設・管	· 理 · 勤 務
院若しくは診療			
所を開設管理若	施設の種類	病 院 ・ 診療所	一般
しくは勤務して			──
いる場合には当	名称		病床数 精神 床
該医療機関の概			結核
要	所 在 地		
	診療科目		

#### (開設者が法人である場合)

法人。	の種類					設立年月日	年	月 日
名	称							
主たる事務	所の所在地					ТЕ	L	
代	長 者	氏名			住所			
法人の目	的、事業							
	施設の種類	名	称	戸	Í	在 地	病床数	備考
法人が現に、 病院若しく開設 しては、 の概要	本 比 率							
	本 比 率 人の場合)							

### 2. 増床の内容に関する事項

### (1) 基本的事項

名		称					
開	設の場	所					
増引	改築予定年	月					
-4		旧					
診	療 科 目	新					
			床 (一般	床・療養	床・精神	 床・結核	床)
		旧	病床機能区分(	医療法施行規則第	30条の33の2	)による分類	
	-t )k/		(高度急性期	床、急性期	床、回復期	床、慢性期	床)
病	床数		床 (一般	床・療養	床・精神	床・結核	床)
		新	病床機能区分(	医療法施行規則第	30条の33の2	)による分類	
			(高度急性期	床、急性期	床、回復期	床、慢性期	床)
		田田	室床	利用率 %	室	床 利用率	%
病床	ぎの利用内容	IH	室床	利用率 %	室	床 利用率	%
(看記	蒦単位ごとに)	新	室床	利用率 %	室	床 利用率	%
		7191	室床	利用率 %	室	床 利用率	%
増床	の理由及び		基準看護又は新	看護の内容			
病床	数設定の考え方		規則第30条の32第	1項の規定による特例	有(号	<b>赤</b> 床) •	無
. 担册:	する医療の内容						
	りる医療の内容 地域の医療事情						
	<sup>匹域の区原事情</sup> 医療機関との連	携等					
	<u> </u>						
敷		積		I			
地	自己所有予		取得の状況	取 得 済	• 取得交渉中	・未交	涉
0	の場	合 	交涉状況				
状	自己所有予		所 有 者				
況	でない場	合	使用形態	賃貸借	・ その他	(	)
(増築 す る	他法令解	除					)
場合)	の 必 要	性	有 •	無内容			
建	構造概	要	造	 階建	延床面積	m²	
物			_				
0	所有予定	者 ———					
状	<b>Α¬≕+</b> ¬	. <del></del>					
況	自己所有子 でない場合						
(増築	世 用 形		賃貸借 •	その他			
する 場合)	区 / 10	<b>1</b> 전2					J

## (2) 施設及び設備に関する事項

増改築内容

1-1- 111-	変	更	前			変	更	後		備考
棟・階	用	途	面	積	用		途	面	積	(設備等)
				m²					m²	

### (3) 人員に関する事項

,	(	員		酉己	置	計	画	
職名	必多	更 数	予定数	確保済人員	職名	必要数	予定数	確保済人員
1 収 石	前	後	了足数	唯休併八貝	1 1 1 1	前後	了足数	唯休併八貝
医 師					薬剤師			
看 護 師					栄 養 士			
准 看 護 師					放射線技師			
看護補助者					調理師			
臨床(衛生)検査技師					事 務 員			
理学療法士					その他			
作業療法士					計			

## (4)人員算定根拠(計算式)

# 新規開設又は増床を行おうとする病院の医療システム構築に関する申立書

<b></b>		所在地			
電話番号		二次医療圏域名	保健所名	保優	書所
<ol> <li>病院の特色</li> <li>(1) 医療の分</li> <li>(2) 医療の専</li> <li>2. 当該診療圏</li> </ol>	野について(対けてのかけて) 関性について	さする医療の内容) 対象患者、診療科目等 (設備・医療スタッ) 圏について	等について) フ等についても記入すること。)		
① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ	うとする医療が同じものについて		7
(3) 既存の医	<b>斎機関につい</b>		うとする医療が同じものについて 役割分担等についての方策	·) 備 考	` _
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の* 名 称	<ul><li>素機関について</li><li>大況について</li><li>病床数</li></ul>	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の* 名 称	療機関につい~	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の* 名 称	<ul><li>素機関について</li><li>大況について</li><li>病床数</li></ul>	て、(特に、提供しよ			
(3) 既存の医 ① 病院の 名 称 ② 診療所の	<ul><li>療機関について</li><li>状況について</li><li>病床数</li><li>が状況について</li></ul>	て、(特に、提供しよ	役割分担等についての方策		

2. 医療のシステム化	2.	矢	療の	シシ	ス	テ	$\Delta$	化
-------------	----	---	----	----	---	---	----------	---

(1) 取り組みたいこと又は、取り組んでいることについて

(2) 医療機関との連携

医療機関名	内 容	具 体 例	医療機関名	内 容	具 体 例

- 〈注〉内容には、次のうちから該当するものの番号を記入すること。
  - ①患者の紹介 ②連絡会の開催 ③後方病院、三次医療を受けもつ病院等への搬送
  - ④共同症例検討会等の開催 ⑤検査の受託と委託 ⑥心電図の解折等診療情報の援助
  - ⑦高額医療機器の利用 ⑧オープン病院的な運営 ⑨その他
- (3) 医療機関以外との連携

機	関	名	連	携	の	内	容		備	考
								•		

- 〈注〉医療機関以外としては、社会福祉事務所、老人保健施設、社会福祉施設 (老人関係、精神関係、身障関係)等が考えられる。
- (4) 地域保健医療活動等への参加(住民の健康管理等)

		7
4.	その他の特記事項	ر
		_

## 増床に要する資金

資金計画 (単位:千円)

項	1	目	所	要	額	自己資金	借	入	金	備	考
			/21	^	HZ.					711	Ĵ
土地	2購入費										
設計	管理費										
建物	建設費										
医療	機器購	入費									
什器	<b>婦品購</b>	入費									
保証	E金										
諸税	Ź										
開設	と 時運転	資金									
その											
他											
他費用											
) 11				_							
	計										

### 返済計画

			ハロンテク ル				4	F- F-	_	5/1	1 . F=	- <del></del>		<i>F</i> -	ميار		<i></i>		_	H =	<u>.</u>
			返済条件				初	年度	٤	B	欠年	皮	3	年月	艾	4	年	塻	5	年月	ź
	据	置	償還回数	利	率		Ē	手 月			年	月		年	月		年	月	4	F,	月
金融機関名	期	間	年回 × 年		%		~	年	月	~	年	月	$\sim$	年	月	$\sim$	年	月	~	年	月
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
	$\triangle$		∌L			元本															
	合		計			利息															
	年月	度末信	告入金残額																		

# 損益的収支予算書 (総括)

(単位:千円)

					初	年	度	次	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度
					(年	月 <b>~</b>	年 月)												
I	医	業	収	益															
П	医	業	費	用															
	医	業利益	(医業打	員失)															
Ш	医業	外収益																	
IV	医業	外費用																	
	経	常利益	(経常打	員失)															
V	特別	利益																	
VI	特別	損益																	
税	引前当	期利益(和	说引前当	i期損失)															
=	当期純	利益(当	期純捷	員失)															
育	<b></b> 前期繰	越利益(前	前期繰起	逑損失)															
当	期未処	分利益()	当期未処	理損失)															

## 資本的収支予算書

(単位:千円)

		初	年	度	次	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度
		(年	月 <b>~</b>	年 月)												
資本	建設改良費															
的	借入金(元本)償還															
支出	固定資産購入費その他															
	計															
財	内部資金															
源	借入金															
内	補助金															
訳	その他															
	計															
	財源不足額															

# (病床配分に係る病院増床計画書) 添 付 書 類

- 1. 敷地の平面図、敷地周辺の見取図
- 2. 増改築・用途変更を行う建物の各階ごとの平面図(変更前、変更後)
- 3. 敷地の登記簿謄本(賃借する場合等は、契約書の写し)
- 4. 貸借対照表(増改築後の見込み)
- 5. その他参考となる書類

## 別紙1-3

### 病床配分に係る診療所病床設置(増床)計画書(例)

資料 7-5

#### 1. 開設者に関する事項

(開設者が医師である場合)

氏	名	医籍番号
住	所	TEL
開設者が現に病院若しくは診療	区 分	開設・管理・勤務
所を開設管理若	施設の種類	病 院 · 診療所 病 床 数 床
しくは勤務している場合には当	名 称	
該医療機関の概	所 在 地	
要	診療科目	

#### (開設者が法人である場合)

法 人 0	り種類					設立年月日	年 /	月 日
名	称							
主たる事務	所の所在地					TEI	L	
代	長 者	氏名			住所			
法人の目	的、事業							
	施設の種類	名	称	序	Í	在 地	病床数	備考
法病保保は設合医療では機関の概要 ロック とり はの とり はの とり とり をして	木业域							
	本 比 率 (の場合)							

### 2. 病床を設置又は増床しようとする診療所の概要

### (1) 基本的事項

	名称			開設年月日	年 月	日
既	所 在 地					
既存施設	診療科 目					
設の	現病床数	床	種別内訳 : 一般(	)床、療養(	)床	
の場合	現の病の床の数	<b>沐</b>	機能別內訳:急性期(	)床、回復期(	)床、慢性期(	)床
	病床(増床)計画数	床	種別内訳 : 一般(	) 床、療養(	)床	
	州外 (增外) 計画数	<i>/</i>	機能別內訳:急性期(	)床、回復期(	)床、慢性期(	)床
新設	名称〈予定〉			開設予定年月日	年月	目
の場合	所 在 地					
合	診療科目					
	病床数	種別内訳 :	一般(  )床、療養	( ) 床		
	7円	機能別内訳:	急性期( )床、回復期(	)床、慢性期(	)床	

### (2) 施設及び構造設備に関する事項

法字	機能訓練室	ヶ所	$m^2$	談話室	ケ所	m²
法定施設等	食 堂	ヶ所	m²	浴室	ヶ所	m²
等	廊 下 幅	片廊下	m	中廊下	m	
病	床室	室	m²	床室	室	m²
	床室	室	m²	床室	室	m²
室	床室	室	$m^2$			

#### (3) 人員に関する事項

(5)	)人	貝に	美 9	<b>シ</b> ≢	地														
管	E	£		名										医 籍	番	号			
理	ſ	È		所															
者	.111	主たる	る経	歴															
				人			員		配		置		計			画			
職	名	必	要	数	予	定	数	確保	済人員	職		名	必	要	数	予	定	数	確保済人員
医	師									薬	剤	師							
看 護	師									栄	養	士							
准看護	き 師									放身	寸線打	支師							
看護補助	<b></b>									調	理	師							
臨末衛出検	離師									事	務	員							
理学療法	去士									そ	の	他							
作業療法	去士										計								

#### (4)人員算定根拠(計算式)

## 開設に要する資金

資金計画 (単位:千円)

項	<b></b> 目	所	要	額	自己資金	借	入	金	備	考
土地	」購入費									
設計	一管理費									
建物	建設費									
医療	機器購入費									
什器	<b>よ</b> 備品購入費									
保証	E金									
諸稅	Ĺ									
開設	時運転資金									
その										
の他										
他費用										
用										
	計									

### 返済計画

	返済条件					初年度		次年度			3年度			4年度			5	年月	变		
	据	置	償還回数	利	率		2	年	月		年	月		年 月		4	年	月		年	月
金融機関名	期	間	年回 × 年		%		~	年	月	~	年	月	$\sim$	年	月	$\sim$	年	月	$\sim$	年	月
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
						元本															
						利息															
	$\triangle$		∌L			元本															
	合		計			利息															
	年度	度末備	告入金残額																		

## 損益的収支予算書(総括)

(単位:千円)

					初	年	度	次	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度
					(年	月 <b>~</b>	年 月)												
Ι	医	業	収	益															
П	医	業	費	用															
	医	業利益	(医業技	員失)															
Ш	医業	外収益																	
IV	医業	外費用																	
	経	常利益	(経常打	員失)															
V	特別	利益																	
VI	特別	損益																	
税	引前当	期利益(種	总引前当	期損失)															
=	当期純	利益(当	期純抽	員失)															
育	<b></b> 前期繰起	或利益(前	前期繰起	越損失)															
当	期未処	分利益()	当期未処	理損失)															

### 資本的収支予算書

(単位:千円)

		初	年	度	次	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度
		(年	月 <b>~</b>	年 月)												
資本	建設改良費															
的	借入金(元本)償還															
支出	固定資産購入費その他															
	計															
財	内部資金															
源	借入金															
内	補助金															
訳	その他															
	計															
	財源不足額															

# (病床配分に係る診療所病床設置(増床)計画書) 添付書類

- 1. 敷地の平面図、敷地周辺の見取図
- 2. 建物の各階ごとの平面図 (変更前、変更後)
- 3. 敷地の登記簿謄本(賃借する場合等は、契約書案)
- 4. 貸借対照表(増改築後の見込み)
- 5. その他参考となる書類